

平成17年度中間事業報告書

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)



三井不動産株式会社

株主メモ

決算期日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
公告掲載新聞名	東京都内において発行する日本経済新聞
貸借対照表および損益計算書掲載ホームページ	http://www.mitsuifudosan.co.jp/ir/financials/kessankoukoku.htm
上場証券取引所	東京・大阪各証券取引所
名義書換代理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱 (郵便物送付先・電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 03 (3323) 7111 (代表)
	住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求、配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は名義書換代理人のフリーダイヤルおよびインターネットのホームページで24時間受付しております。
	・電話によるご請求：受付フリーダイヤル 0120-87-2031
	・インターネットによるご請求： http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html
同取次所	中央三井信託銀行株式会社全国各支店 日本証券代行株式会社本店および全国各支店

単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(1,000株未満の株式)の買取り、買増しにつきましては、上記取次所にてお取り扱いいたしております。買取、買増請求手続きに関しましては、上記事務取扱所までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

なお、株券保管振替制度をご利用されている場合の単元未満株式買取、買増請求は、上記取次所では直接お受けできませんので、ご預託先の証券会社等へお申し出ください。



都市に豊かさ と 潤いを

三井不動産



100%の再生紙利用。
三井不動産の管理する施設から出た古紙を
一部原料としています。



都市に豊かさと潤いを 私たち三井不動産グループは 常にベストを提供します

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当上半期(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期の日本経済は、原油価格の高騰などの不安要素もありましたが、企業収益の改善により設備投資は引き続き増加し、個人消費も堅調に推移するなど、回復を続けてまいりました。当社グループを取り巻く事業環境においても、オフィスビルについては、空室率が一層低下し、都心大規模ビルの一部において賃料水準の反転が見られるようになり、商業施設については、小売業全体の販売額に下げ止まりの兆しが見られ、顧客ニーズを的確に捉えた施設の売上は好調に推移いたしました。分譲住宅については、高水準の供給が続きましたが、超高層物件を中心に堅調な販売状況が持続いたしました。また、収益不動産の取引も活発に行われ、J-REITや私募型不動産ファンドをはじめとする不動産証券化市場も順調に成長を続けてまいりました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、オフィスビル・商業施設をはじめとする賃貸事業や、個人向けの住宅・投資家向けの収益不動産などの開発・分譲事業を中心に収益力の強化に努めるとともに、投資家ニーズに対応した多様な不動産ファンド事業などを積極的に推進し、マネジメント事業の拡大を図ってまいりました。その結果、当上半期の業績につきましては、連結売上高は4,929億円、営業利益は460億円となりました。

今後もグループ長期経営計画「チャレンジ・プラン2008」に描いた成長戦略のもと、エンドユーザー、オリジネーター、インベスターという3方向の顧客に対し、不動産に関わるソリューションとサービスを提供してまいります。その実践に向けた新たな事業戦略として、お客様のニーズをよりの確に反映した住宅の提供を目指し、当社と三井不動産販売株式会社の住宅分譲事業を再編・統合した新会社を来年10月からスタートさせる予定です。

さらに、「日本橋三井タワー」がグランドオープンを迎え、今後も地域の皆様と一体となって活性化に取り組んでいく日本橋地区や、日本的な価値と感性を世界に発信し続け、国際都市東京の新たな価値創造の舞台となる「東京ミッドタウン」の開発が進む六本木地区などにおいて、住む人、働く人、訪れる人の視点に立ったエリア戦略を積極的に推進し、賑わいあふれる街づくりに取り組んでまいります。

当社グループといたしましては、常に顧客に選ばれる企業集団としてのブランドを確立するために自ら研鑽を続け、コンプライアンス態勢の強化や環境との共生等、企業の社会的責任を十分に果たしながら、持続的な成長に向け、鋭意邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年12月

代表取締役社長 岩 沙 弘 道



目次

株主の皆様へ	1~2
当社グループの展開	3~9
財務ハイライト	10
財務諸表(連結)	11~12
財務諸表(単独)	13
株式の状況・会社概要	14

Office

オフィスビル事業

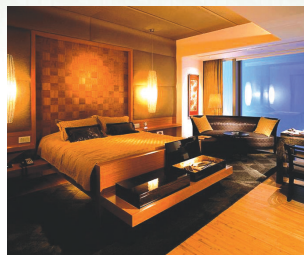
「ワーカーズファースト」
～働く人にいちばんの場所であること～

日本橋三井タワー

(平成17年11月グランドオープン)

歴史・伝統豊かな日本橋地区において、新時代のランドマークとなる「日本橋三井タワー」がグランドオープンいたしました。

日本初進出となるラグジュアリーホテル「マンダリン オリエンタル 東京」や「千疋屋総本店」の新店をはじめとする全国の名店などがオープンいたしました。また、隣接する三井本館には、地域文化の一翼を担う「三井記念美術館」が開館いたしました。これからも地域の皆様と連携し、新たな日本橋の街づくりを進めていきます。



マンダリン オリエンタル 東京

日本橋三井タワー1～3、30～38階
(平成17年12月オープン)



千疋屋総本店

日本橋三井タワー1～2階
(平成17年9月オープン)



Shops & Restaurants

日本橋三井タワー地下1階
(平成17年9月オープン)



三井記念美術館

三井本館7階
(平成17年10月開館)

三井越後屋ステーション

三井第三別館1階
(平成17年10月オープン)

江戸時代の「越後屋呉服店」の外観を再現した、情報発信拠点をオープンいたしました。ここから様々な形で日本橋の魅力を伝えていきます。





完成予想図

東京駅八重洲口開発

(平成19年10月(仮称)八重洲ノースタワーⅠ期竣工予定)

東日本旅客鉄道(株)他3社と共同で、国際都市東京の玄関にふさわしい街づくりを推進してまいります。



完成予想図

(仮称) 赤坂五丁目TBS開発計画

(平成20年1月竣工予定)

オフィス・商業施設・住宅・ライブハウス・劇場などの大規模複合開発計画において、開発全般にわたるマネジメント事業を推進しております。



1251アメリカ街ビル

三井不動産アメリカ(株)が、マンハッタンを中心地ロックフェラーセンターにそびえる地上54階の超高層ビルにおいて、快適なオフィス空間を提供しております。

三井不動産ビルマネジメント(株)
ファースト・ファシリティーズ(株)
ファースト・ファシリティーズ・ウエスト(株)

オフィスビルの運営・管理などにおける豊富なノウハウを活かし、お客様に安全で快適な環境を提供しております。



Amenity

商業施設事業

「ショッピングセンター」から
「ライフ・ソリューション・コミュニティ」へ



LAZONA川崎
(平成18年秋オープン予定)

完成予想図



(仮称)豊洲プロジェクト
(平成18年秋オープン予定)

完成予想図



ららぽーと柏の葉
(平成18年秋オープン予定)

完成予想図

モノだけではなく、豊かな
とき
時間を提供する、お客様の
幅広いニーズやウォンツに
合った商業施設の開発・
運営に取り組んでおります。



ららぽーと横浜
(平成19年春オープン予定)

完成予想図



東京ミッドタウン
(平成19年春グランドオープン予定)

完成予想図

(株)ららぽーと

日本最大級の規模を誇る
フラッグシップ「TOKYO-
BAYららぽーと」をはじめと
する全国のショッピングセ
ンターの運営実績を活かし、
魅力ある商業空間の創造
を目指してまいります。



TOKYO-BAYららぽーと

不動産ソリューション事業 Solution & Service

「不動産に新しいソリューション」
～不動産ビジネスのさらなる進化に向けて～



完成予想図

東京ミッドタウン

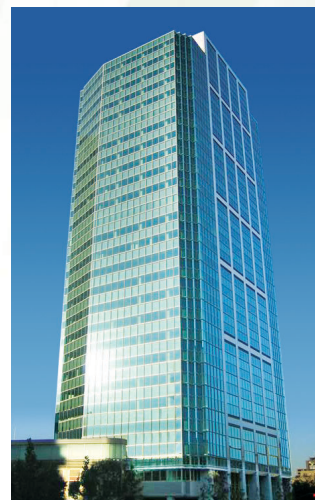
(平成19年春グランドオープン予定)

国際都市東京の新しい価値創造を目指した大規模複合プロジェクトにおいて、国内機関投資家5社と共同で投資を行うとともに、プロジェクトマネジメント事業およびアセットマネジメント事業を推進しております。

NBFプラチナタワー

(平成17年11月竣工)

白金高輪駅に直結する高層ビルの開発において、スキーム構築、投資家組成、テナントリーシング、売却等のマネジメント事業を推進しております。



完成予想図

豊洲再開発計画

(平成18年春 まち開き予定)

石川島播磨重工業(株)から開発推進コンサルティング事業を受託し、CSRの視点で策定した街づくりの理念に基づくウォーターフロント複合開発を推進しております。

三井不動産販売(株) リハウス各社



11代目 リハウスガール 夏帆ちゃん

三井不動産投資顧問(株)



CSタワー(資産運用受託物件)

グループ各社のノウハウを活かし、三井不動産販売(株)における住宅販売受託事業ならびに仲介事業、リハウス各社における「三井のリハウス」ネットワークによる個人向け住宅仲介事業、三井不動産投資顧問(株)における不動産投資に関するコンサルティング事業など、様々な不動産ソリューション事業を展開しております。

Housing

住宅事業

「住宅CS No.1カンパニー」
～お客様に満足いただける住まいづくり～



完成予想図

パークタワー東中野

(平成19年4月竣工予定)

空へとそびえる印象的なフォルムと、窓の外に広がる圧倒的なビューをもつ、地上30階、総戸数169戸の超高層マンションの開発を推進しております。

パークシティ豊洲

(平成20年3月竣工予定)

石川島播磨重工業(株)と共同で推進しているウォーターフロント複合開発において、「景観・環境・防犯・防災・育児」をキーワードに総戸数1,476戸の大規模マンションの開発を進めております。



完成予想図



ファインコート武蔵境七番街

(平成17年7月竣工)

武蔵野の風情を色濃く残し、文化と利便性を兼ね備えた武蔵境において、全50区画の美しい街並みを作り上げました。

三井不動産住宅サービス(株)

グループ5社を含め、首都圏を中心とした16万戸のマンション管理業務の経験と実績を活かし、「満足」を超えた「感動」のサービスを目指してまいります。



お客様センター

アコモデーション事業 Accommodations

「ホスピタリティ」
～新たな居住・生活空間の創出～



パークサイドタワー完成予想図

東京ミッドタウン

(平成19年春グランドオープン予定)

大規模複合プロジェクト「東京ミッドタウン」において、格調高い安らぎを提供する居住空間として、総戸数530戸となる最高級のレジデンスやサービスアパートメントの開発を推進しております。



パークアクセス渋谷神南

(平成17年8月竣工)

お客様の多様化するライフスタイルに合わせ、機能的かつ上質な暮らしを提供する、総戸数75戸の賃貸マンションを開発いたしました。



三井ガーデンホテル銀座

(平成17年11月オープン)

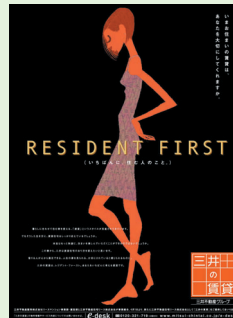
銀座と汐留の結節点に位置する「銀座三井ビルディング」の上層階に、当社グループが全国で12施設を展開するガーデンホテルシリーズのフラッグシップとなるホテルをオープンいたしました。



ハレクラニ

当社がハワイにて再開発を手がけたハレクラニは、最高品質の施設とお客様一人ひとりのニーズに配慮した優れたサービスによって、世界有数の最高級ホテルとして高く評価されております。

三井不動産住宅リース(株)



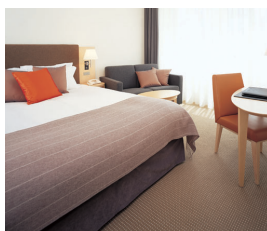
「三井の賃貸」ブランドのもと、首都圏を中心に2万7千戸を超える賃貸住宅を運営し、お客様に快適な生活空間を提供しております。

三井不動産グループ Group

「暮らしのトータルソリューション」
～暮らしの様々なシーンに豊かさと潤いを～

(株) 国際観光会館の完全子会社化

効率性の高いグループ経営を目指し、(株)国際観光会館を、平成17年10月1日に株式交換により完全子会社化いたしました。
その結果、当社の発行済株式総数は、825,516,009株となりました。



セレスティンホテル(運営物件)

(株) 三井不動産ホテルマネジメント誕生

(株) ガーデンホテルズは、平成17年10月1日にホテルのブランド名を「三井ガーデンホテル」に統一し、11月1日に社名を「(株)三井不動産ホテルマネジメント」に改称いたしました。今後もより高品質なサービスとホスピタリティの実現に努めてまいります。



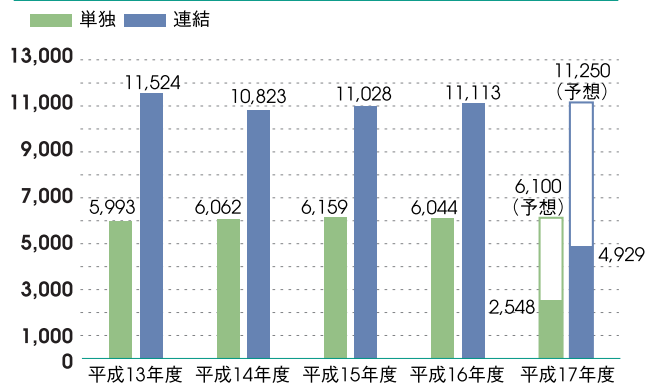
主なグループ会社 〈関係会社164社の中から抜粋〉

会社名	事業内容
住宅 関連事業	三井不動産販売(株) 住宅等の販売・仲介、駐車場の賃貸
	三井ホーム(株) 2×4住宅の建築・販売
	三井不動産住宅サービス(株) マンションの管理・保守・保安・清掃
	三井不動産住宅サービス関西(株) マンションの管理・保守・保安・清掃
オフィスビル 関連事業	ファースト・ファシリティーズ(株) ビル等の建物の管理(清掃・設備管理・警備等)
	ファースト・ファシリティーズ・ウエスト(株) ビル等の建物の管理(清掃・設備管理・警備等)
	三井不動産ビルマネジメント(株) ビル等の運営管理(テナント契約管理・建物管理等)
商業施設関連事業	(株)ららぽーと ショッピングセンターの運営管理
アコモデーション 関連事業	(株)三井不動産ホテルマネジメント ホテル運営(全国13ホテルを運営)
	三井不動産住宅リース(株) 賃貸マンション等の運営
	(株)国際観光会館 ホテル運営、オフィスビル賃貸

会社名	事業内容
リゾート・ レジャー事業	日本みどり開発(株) ゴルフ場の運営(大浅間ゴルフクラブ)
	(株)三井の森 ゴルフ場の運営・別荘地の分譲管理
	臼津開発(株) ゴルフ場の運営(臼杵カントリークラブ)
	(株)益子カントリー倶楽部 ゴルフ場の運営(益子カントリー倶楽部)
	成田スポーツ開発(株) ゴルフ場の運営(成田フェアフィールドゴルフクラブ)
(株)オリエンタルランド テーマパークの経営および不動産の賃貸等	
投資顧問業	三井不動産投資顧問(株) 不動産投資に関するコンサルティング・アセットマネジメント業務
ファンドマネジメント事業	日本ビルファンドマネジメント(株) 日本ビルファンド投資法人の資産運用
花卉・園芸事業	第一園芸(株) 花卉の小売、ホテル等の花卉装飾
外食事業	(株)キャニー 飲食店等の経営・受託
小売事業	(株)ユニリビング ホームセンターの経営
海外事業	三井不動産アメリカ(株) 米国における不動産事業

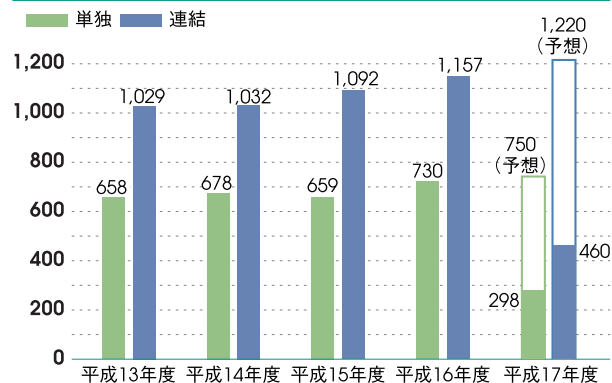
売上高

(億円)



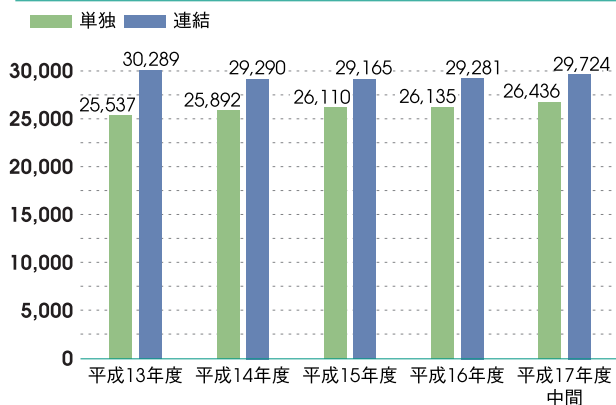
営業利益

(億円)



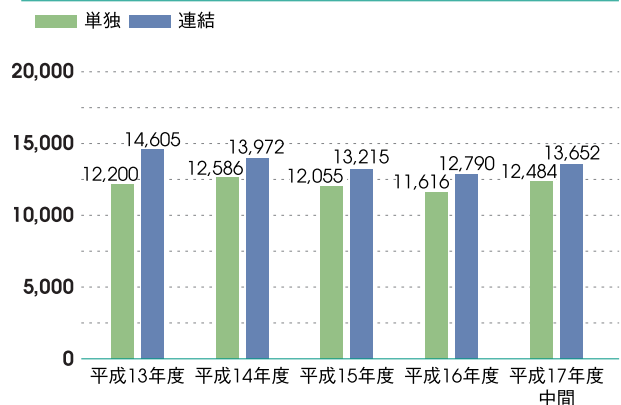
総資産

(億円)



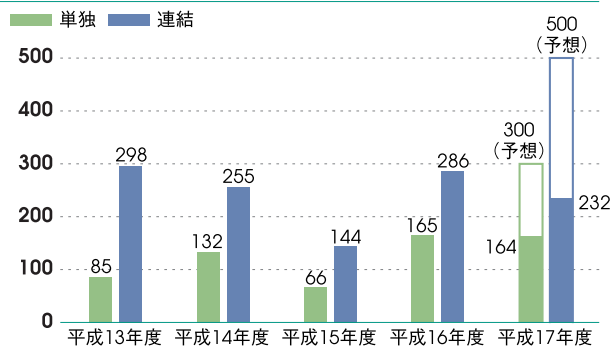
有利子負債

(億円)



当期純利益

(億円)



設備投資・減価償却の状況

(百万円)

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

科目	連結		単独	
	当中間期	当期(予想)	当中間期	当期(予想)
設備投資	51,156	70,000	43,404	60,000
減価償却	19,174	41,000	11,141	24,000

中間連結貸借対照表(平成17年9月30日現在)

(百万円)

科目	当中間期	前期
資産の部		
流動資産	750,006	745,703
現金・預金	66,945	113,427
受取手形・売掛金	24,411	28,533
有価証券	106	304
販売用不動産等	423,175	375,219
繰延税金資産	53,133	50,872
その他の流動資産	182,235	177,346
固定資産	2,222,427	2,182,495
有形固定資産	1,636,421	1,615,619
建物・構築物	512,054	466,886
土地	1,090,137	1,089,664
その他の有形固定資産	34,229	59,068
無形固定資産	31,536	29,585
投資その他の資産	554,469	537,289
投資有価証券	254,747	235,813
差入敷金・保証金	197,963	200,265
繰延税金資産	30,796	30,708
再評価に係る繰延税金資産	21,262	21,262
その他の投資その他の資産	49,698	49,238
繰延資産	0	0
資産合計	2,972,434	2,928,199

科目	当中間期	前期
負債の部		
流動負債	663,649	634,920
支払手形・買掛金	78,162	114,236
短期借入金	364,960	272,078
その他の流動負債	220,527	248,606
固定負債	1,569,359	1,585,583
社債	215,000	235,000
長期借入金	765,265	771,971
預り敷金・保証金	292,348	288,251
繰延税金負債	53,329	46,496
再評価に係る繰延税金負債	157,995	157,995
その他の固定負債	85,420	85,867
負債計	2,233,008	2,220,504
少数株主持分		
少数株主持分	18,858	19,977
資本の部		
資本金	134,433	134,433
資本剰余金	205,832	205,830
利益剰余金	170,225	155,097
土地再評価差額金	188,743	183,625
その他の有価証券評価差額金	43,344	33,348
為替換算調整勘定	Δ 20,451	Δ 23,255
自己株式	Δ 1,561	Δ 1,360
資本計	720,566	687,717
負債・少数株主持分及び資本合計	2,972,434	2,928,199

中間連結損益計算書

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(百万円)

科目	当中間期	前年中間期	
経常損益	営業収益	492,982	456,512
	営業損益		
	営業費用	446,945	417,669
	営業利益	46,037	38,843
	営業外		
	損益		
営業外収益	4,806	5,466	
営業外費用	14,011	15,513	
経常利益	36,832	28,796	
特別損益	特別利益	2,825	776
	特別損失	1,598	34,695
税金等調整前中間純利益	38,059	Δ 5,122	
法人税・住民税及び事業税	15,116	Δ 3,376	
法人税等調整額	276	6,785	
少数株主損益	Δ 579	Δ 1,041	
中間純利益	23,246	Δ 7,490	

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(百万円)

科 目	当中間期	前年中間期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 107,549	△ 96,565	△ 10,984
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,737	△ 49,794	31,057
財務活動によるキャッシュ・フロー	79,899	83,700	△ 3,800
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	301	△ 285
現金及び現金同等物の増減額	△ 46,371	△ 62,357	15,986
現金及び現金同等物の期首残高	113,078	141,717	△ 28,638
現金及び現金同等物の中間期末残高	66,707	79,359	△ 12,652

事業種別セグメント情報 (平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(百万円)

	Ⅰ.売上高及び営業損益					Ⅱ.資産、減価償却費及び資本的支出			Ⅲ.予想 (平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)	
	(1)外部顧客 に対する 売上高	(2)セグメント間の 内部売上高 又は振替高	計	営業費用	営業利益	資産	減価償却費	資本的支出	売上高(注)	営業利益
賃 貸	180,361	2,477	182,839	147,490	35,349	1,933,080	13,687	42,763	357,000	63,000
分 譲	112,462	—	112,462	103,232	9,230	515,798	262	177	328,000	42,000
完 成 工 事	74,613	3,717	78,331	82,005	△ 3,673	59,484	1,150	1,875	187,000	3,000
仲介・販売受託・ コンサルティング	28,140	3,791	31,931	25,721	6,210	24,015	406	360	58,000	17,000
管 理 受 託	43,179	10,210	53,389	47,321	6,067	42,765	406	316	85,000	11,000
住 宅 部 材・ 商品等販売	32,186	15,736	47,922	47,482	440	43,229	476	264	66,000	500
施 設 営 業	18,809	143	18,953	18,396	557	77,753	1,090	1,871	36,000	1,500
そ の 他	3,227	5,141	8,368	7,341	1,027	23,448	1,355	2,300	8,000	1,000
計	492,982	41,218	534,201	478,992	55,209	2,719,576	18,836	49,929	1,125,000	139,000
消去又は全社	—	(41,218)	(41,218)	(32,046)	(9,172)	252,858	337	1,226	—	(17,000)
連 結	492,982	—	492,982	446,945	46,037	2,972,434	19,174	51,156	1,125,000	122,000

(注) 外部顧客に対する売上高を示しております。

中間貸借対照表 (平成17年9月30日現在)

(百万円)

科目	当中間期	前期
資産の部		
流動資産	715,471	703,823
現金・預金	40,045	46,086
売掛金	7,930	10,349
販売用不動産等	390,178	340,393
営業出資金	104,584	91,899
繰延税金資産	41,558	41,558
その他の流動資産	131,173	173,535
固定資産	1,928,162	1,909,711
有形固定資産	1,201,794	1,181,728
建物	336,248	290,833
土地	844,950	850,289
その他の有形固定資産	20,595	40,604
無形固定資産	21,726	19,027
投資その他の資産	704,641	708,955
投資有価証券	364,087	346,722
差入敷金・保証金	196,999	198,910
その他の投資その他の資産	143,555	163,322
資産合計	2,643,633	2,613,534

科目	当中間期	前期
負債の部		
流動負債	551,358	533,050
買掛金	40,929	71,749
短期借入金	344,654	251,809
その他の流動負債	165,773	209,491
固定負債	1,380,756	1,391,845
社債	215,000	235,000
長期借入金	668,779	674,803
預り敷金・保証金	273,317	268,380
繰延税金負債	14,719	8,149
再評価に係る繰延税金負債	157,995	157,995
その他の固定負債	50,945	47,516
負債計	1,932,114	1,924,896
資本の部		
資本金	134,433	134,433
資本剰余金	205,833	205,831
利益剰余金	95,985	86,771
土地再評価差額金	234,857	230,582
その他有価証券評価差額金	41,967	32,377
自己株式	△ 1,557	△ 1,357
資本計	711,518	688,638
負債・資本合計	2,643,633	2,613,534

中間損益計算書 (平成17年4月1日から平成17年9月30日まで) (百万円)

科目	当中間期	前年中間期		
経常損益	営業収益	254,896	224,755	
	営業損益	営業費用	224,997	198,596
	営業利益	29,899	26,159	
	営業外	営業外収益	7,234	5,699
	損益	営業外費用	11,437	11,266
	経常利益	25,695	20,592	
特別損益	特別利益	1,780	450	
	特別損失	—	29,627	
税引前中間純利益	27,475	△ 8,585		
法人税、住民税及び事業税	10,991	△ 3,417		
中間純利益	16,484	△ 5,168		
前期繰越利益	4,841	3,978		
土地再評価差額金取崩額	△ 4,274	△ 8,983		
中間未処分利益	17,051	△ 10,173		

平成17年度 当社配当金

平成17年度の配当金につきましては、グループ長期経営計画「チャレンジ・プラン2008」の着実な遂行による今後の業績見通しなどを考慮し、中間配当金を5円に増配し、期末配当金と合わせ1株につき年間10円に増配する予定であります。

(円)

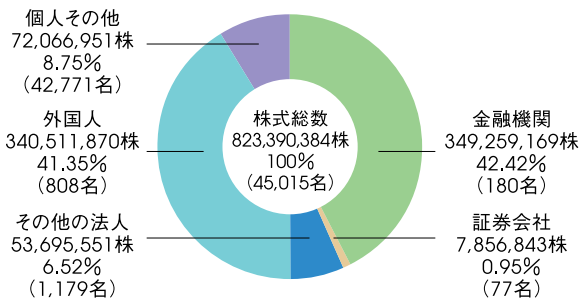
科目	中間配当金	期末配当金(予想)
一株当たりの配当金	5.0	5.0

●株式の状況

株式の状況

会社が発行する株式の総数	3,290,000,000株
発行済株式総数	823,390,384株
株主総数	45,015名

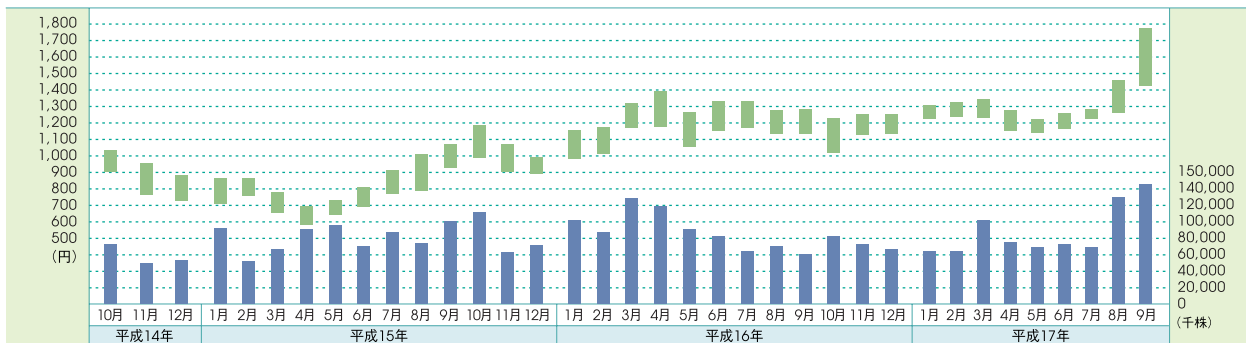
所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数 千株	出資比率 %
1 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	72,594	8.82
2 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	68,926	8.37
3 中央三井信託銀行株式会社 [常任代理人 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)]	21,965	2.67
4 ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103 [常任代理人 (株) みずほコーポレート銀行]	20,764	2.52
5 株式会社三井住友銀行	18,546	2.25
6 三井生命保険株式会社 [常任代理人 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)]	18,115	2.20
7 鹿島建設株式会社	13,362	1.62
8 三井住友海上火災保険株式会社	12,727	1.55
9 住友信託銀行株式会社(信託B口) [常任代理人 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)]	12,625	1.53
10 全国共済農業共同組合連合会	11,945	1.45

株価(高値・安値)および株式売買高



●会社概要

商号 三井不動産株式会社 Mitsui Fudosan Co., Ltd.
 本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
 TEL.(03) 3246-3131 (大代表)
 支社 関西
 支店 札幌 仙台 千葉 横浜 名古屋 広島 九州

設立 昭和16年7月15日
 資本金 134,433,203千円
 従業員数 1,537名

ホームページアドレス <http://www.mitsufudosan.co.jp/>

役員体制

■取締役・監査役

代表取締役会長 田中 順一郎	専務取締役 永田 和一	常任監査役 椿原 久光
代表取締役社長 岩沙 弘道	生江 隆之	監査役 登張 信實
代表取締役副社長 林 洋太郎	曾田 立夫	藤井 健
大室 康一	常務取締役 佐藤 実	渡邊 昭
	影山 美樹	岡田 明重
	取締役 青木 利晴	

■執行役員

社長執行役員 岩沙 弘道	専務執行役員 永田 和一	執行役員 齋藤 敬義
副社長執行役員 林 洋太郎	生江 隆之	岩藤 孝雄
大室 康一	曾田 立夫	上山 輝昭
	松本 光弘	鈴木 健
	常務執行役員 佐藤 実	飯沼 喜章
	影山 美樹	藏本 誠三
	池谷 邦昭	斎藤 一志
	磯辺 真幸	浅井 裕史
		市川 俊英
		菟田 正信

■グループ執行役員

グループ上席執行役員
 岩崎 芳史
 前田 昌男
 竹井 英久
 グループ執行役員
 佐々木 繁夫
 池田 孝
 小穴 哲